

2019年2月12日

(全3枚)

京都大学記者クラブ加盟各社 各位
大分県政記者室加盟各社 各位
別府市役所市政記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学
立命館アジア太平洋大学

2019年度一般入学試験における問題文の誤記について

標記につきまして、2019年2月7日(木)に実施いたしました立命館大学および立命館アジア太平洋大学の一般入学試験、「地理」(選択科目)におきまして、問題文の中に誤記がありました。

内容および対応について、以下の通りお知らせしますとともに、受験生ならびに関係者各位に深くお詫び申し上げます。

記

1. 試験日 2019年2月7日(木)
2. 対象入試方式 一般入学試験
立命館大学「学部個別配点方式」
立命館アジア太平洋大学「英語重視方式」
3. 対象学部 立命館大学
法学部、産業社会学部、国際関係学部、文学部、映像学部、
経営学部、政策科学部、総合心理学部、スポーツ健康科学部、
食マネジメント学部
立命館アジア太平洋大学
アジア太平洋学部、国際経営学部
4. 合格発表日 2019年2月18日(月)
5. 内容および対応
科目名 : 「地理」(選択科目)
受験者数 : 立命館大学 223名(選択科目全体で 5,572名)
立命館アジア太平洋大学 19名(選択科目全体で 269名)
該当箇所 : 大問Ⅰの問題文の中で「亜寒帯低圧帯」と表記すべきところを「亜寒帯
高圧帯」とする誤記がありました。
(誤) ③亜熱帯高圧帯から亜寒帯高圧帯に吹く卓越風
(正) ③亜熱帯高圧帯から亜寒帯低圧帯に吹く卓越風
※問題文の正誤は、別紙の通り

対 応：このことによって解答に影響を与えられI〔1〕AおよびI〔2〕③について、受験生全員に計3点を加え、その上で合否判定を行います。

6. 原因と判明経緯

問題作成・校正時の点検が不十分であったことによるものです。試験実施中に、受験者の質問によって判明いたしました。

7. 受験生への周知方法について

立命館大学入試情報サイトの「お知らせ」および、立命館アジア太平洋大学受験生向け情報サイトの「NEWS」に、本日（2月12日）13時より掲載いたします。

8. 再発防止対策及び大学のコメント

本学では、入学試験問題の作成にあたり、各科目における二重、三重の点検を行う組織的な体制をとってきました。さらに、今年度から、外部による点検の導入、処理フロー体制の再構築などで入試執行体制の整備を図ってきました。今回の事態はこのような点検体制が十分に機能しなかったことから、今一度、点検体制のあり方を見直して再発防止策を検討し、具体化してまいります。

以 上

【本件お問い合わせ先】

立命館大学広報課（担当：石川、桜井）

電話：075-813-8300

地 理

I オーストラリアに関する次の文をよく読んで、〔1〕～〔6〕の問いに答えよ。

オーストラリア大陸の気候は、非常に多様性に富んでいる。そこではケッペンの気候区が8種類みられる。そのうち主な6つの気候区は、①一年を通じて高温で雨季と乾季の区別が明瞭な気候区、②四季の変化が最も明瞭な気候区、③亜熱帯高圧帯から亜寒帯^(a)高圧帯に吹く卓越風である〔A〕と暖流の影響を受ける気候区、④夏に乾燥し冬は降水が多くなる気候区、⑤降水量が乾燥限界の半分にも満たない気候区、⑥草たけの低い草原が広がる気候区である。

正しくは「低」

オーストラリア大陸は形成年代がさきわめて古く、地震や火山活動がほとんどない安定陸塊となっている。この大陸では、鉄鉱石、アルミニウムの原鉱石である〔B〕、ダイヤモンドなど、さまざまな鉱産資源が産出されている。またウルル(エアーズロック)をはじめとして、特徴的な自然も広がっている。

オーストラリア大陸には、ヨーロッパの人々から〔C〕と呼ばれていた先住民が暮らしていたが、18世紀後半におけるイギリス人〔D〕の探検をきっかけにイギリスの植民地となった。その後、オーストラリアに多くの鉱産都市を出現させた19世紀なかばの〔E〕において、中国系などの移民が殺到した。それに反発したイギリス系の人々は〔F〕主義の政策をとり、みずからの優位性を主張する一方、移民を厳しく制限したり、先住民に対して追害を続けた。その政策は1970年代まで存続したが、次第に、異なった人種や民族同士で相互に尊重し合う〔G〕主義が模索されるようになっていく。

かつて植民地経営の中心地として建設されたオーストラリア各州の州都の中には、今では都市圏人口が300万人以上の、オーストラリア経済を牽引する^(c)ような都市もある。現在のオーストラリアの貿易は、アジアとの結びつきを強めるようになっていく^(d)点に特徴がある。観光業でも、アジアからの観光客が増加している。また青年の観光客の中には、協定をもとに、就労可能な査証が得られる〔H〕制度を利用して、オーストラリアを長期旅行する者もいる。

〔1〕 文中の〔A〕～〔H〕に当てはまる最も適切な語句または人名を答えよ。

〔2〕 下線部(a)に関して、文中の①～⑥の気候区にあてはまるケッペンの気候区の記号は何か、最も適切なものを次の選択肢の中からそれぞれ1つずつ選び、符号で答えよ。

- ㉔ Af
- ㉕ Am
- ㉖ Aw
- ㉗ BS
- ㉘ BW
- ㉙ Cfa
- ㉚ Cfb
- ㉛ Cs
- ㉜ Cw
- ㉝ Df
- ㉞ Dw
- ㉟ EF
- ㊱ ET

〔3〕 下線部(b)に関して、オーストラリア大陸北東部の沿岸に広がる世界最大のサンゴ礁の名称をカタカナで答えよ。

〔4〕 下線部(c)に関して、次の(1)・(2)に答えよ。

- (1) ニューサウスウェールズ州の州都はどこか、その都市名を答えよ。
- (2) ヴィクトリア州の州都はどこか、その都市名を答えよ。

〔5〕 下線部(d)に関して、次の表はオーストラリアにおける上位5位の輸入品目と輸入額である(2015年現在)。表中の①・②に当てはまる品目名を、下の選択肢の中から1つずつ選び、それぞれ符号で答えよ。

順位	輸入品目名	輸入額 (百万ドル)
1	①	52,605
2	自動車	24,525
3	②	14,389
4	医薬品	7,785
5	原油	7,103

【世界国勢図会 2017/2018年版】より作成

- ㉔ 衣類
- ㉕ 機械類
- ㉖ 小麦
- ㉗ ゴム製品
- ㉘ すず
- ㉙ 石油製品
- ㉚ プラスチック
- ㉛ 羊毛・獣毛